

Requested Patent: JP2003067531A  
Title: MAIL DELIVERY SERVER SYSTEM ;  
Abstracted Patent: JP2003067531 ;  
Publication Date: 2003-03-07 ;  
Inventor(s): NAKAMURA SATORU ;  
Applicant(s): MAMMOTH NET:KK;; NAKAMURA SATORU ;  
Application Number: JP20010254369 20010824 ;  
Priority Number(s): ;  
IPC Classification: G06F17/60; G06F13/00 ;  
Equivalents: ;

**ABSTRACT:**

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a system allowing users to immediately see whether or not they have won prizes, thereby drawing more users. **SOLUTION:** The system includes at least a mail server, a delivery data insertion means for inserting data into the e-mail transmitted, and a delivery data storage means for storing and managing the data inserted by the delivery data insertion means and delivery settings data. The delivery settings data include data about users to be e-mailed, information about data providers, data about the number of the users to be e-mailed, data about the number of winners, and data showing other delivery setting conditions. A WEB server is provided with a data area for storing WEB contents for each of the delivery data provided by the data providers, and in the data area a WEB page for winners and another WEB page for losers are provided in such a way that the pages can be accessed from users' terminals. The delivery data insertion means carries out the process of inserting data including hyperlinks to the WEB page for the losers into the e-mails delivered to the addresses of the users to be e-mailed and the process of inserting data including the hyperlinks to the WEB page for the winners into the e-mails delivered to the addresses of the winners.

SVL92003 0100 451

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号  
特開2003-67531  
(P2003-67531A)

(43) 公開日 平成15年3月7日(2003.3.7)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	キーワード(参考)
G 0 6 F 17/60	1 4 8	G 0 6 F 17/60	1 4 8
	3 2 6		3 2 6
	5 0 4		5 0 4
13/00	6 2 5	13/00	6 2 5
	6 3 0		6 3 0 A

審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全 8 頁)

(21) 出願番号	特願2001-254369(P2001-254369)	(71) 出願人	501125057 株式会社マンモスネット 東京都品川区大崎2丁目7番3号 久保杉ビル4階
(22) 出願日	平成13年8月24日(2001.8.24)	(71) 出願人	501336206 中村 悟 東京都品川区大崎2-7-3 久保杉ビル4階 株式会社マンモスネット内
		(74) 代理人	100112601 弁理士 金原 正道

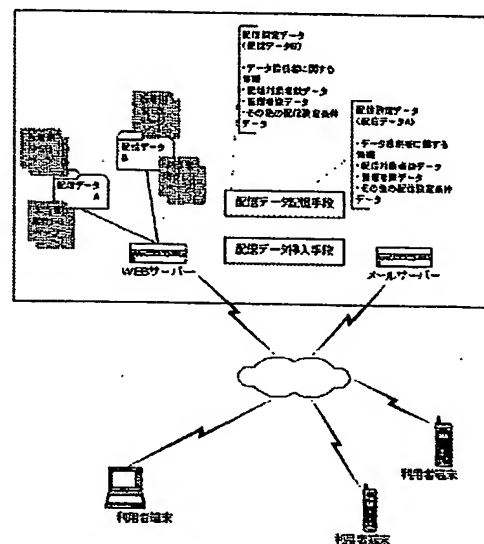
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 メール配信サーバースystem

(57) 【要約】

【課題】 即座に当選・非当選がわかり、ユーザーを集めやすいシステムの提供。

【解決手段】 メールサーバーと、送信される電子メールにデータを挿入する配信データ挿入手段と、配信データ挿入手段により挿入されるデータ、配信設定データを記憶管理する配信データ記憶手段とが少なくとも備えられる。配信設定データには、配信対象利用者データと、データ提供者に関する情報と、配信対象者数データと、当選者数データと、その他の配信設定条件を示すデータとが含まれている。WEBサーバーには、データ提供者が提供する配信データごとに、WEBコンテンツを記憶するデータ領域が設けられ、データ領域には、当選用WEBページと非当選用WEBページとが利用者端末からアクセス可能に備えられる。配信データ挿入手段は、配信対象者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の非当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理と、当選者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理とを行う。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 コンピュータや携帯情報端末等の利用者端末から、インターネットに代表される通信手段を介して接続され、電子メールにより情報を配信するメール配信サーバーシステムにおいて、電子メールを利用者端末に配信するためのメールサーバーと、メールサーバーにより送信される電子メールに、WEBコンテンツへのハイパーリンクを含むデータを挿入する配信データ挿入手段と、配信データ挿入手段により挿入されるデータ、及びこれに関連付けられて記憶される、配信設定データを記憶管理する配信データ記憶手段とが少なくとも備えられ、前記の配信設定データには、配信対象となる利用者の電子メールアドレス等を含む配信対象利用者データと、配信データ挿入手段により挿入されるデータを提供し、データ提供者に関する情報と、データを挿入して配信する配信対象者数データと、配信対象者数に加えてデータを配信する配信対象者である当選者数データと、その他の配信設定条件を示すデータとが含まれており、前記のメール配信サーバーシステムには、利用者端末からアクセス可能なWEBコンテンツを記憶するWEBサーバーが備えられ、WEBサーバーには、データ提供者が提供する配信データごとに、WEBコンテンツを記憶するデータ領域が設けられ、データ領域には、当選用WEBページと非当選用WEBページとが利用者端末からアクセス可能に備えられ、前記の配信データ挿入手段は、配信対象者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の非当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理と、当選者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理とを行うことを特徴とする、メール配信サーバーシステム。

【請求項2】 請求項1に記載の発明において、配信データ挿入手段が、配信対象者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の非当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理と、当選者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理は、配信対象者数及び当選者数を合計した数の配信対象者リストから、あらかじめ定めるロジックにより抽選処理を行い、当選又は非当選を配信対象者ごとに決定して、ハイパーリンクを含むデータを挿入する処理であることを特徴とする、請求項1に記載のメール配信サーバーシステム。

【請求項3】 請求項1又は2に記載の発明において、前記の当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを受信した利用者端末において、利用者がハイパーリンクをクリック等することにより、当選用WEBページにアクセスした際に、利用者に関する利用者データを入力する画面を利用者端末に表示させる処理と、利用者端末において入力された利用者情報を受信して、前記の

配信対象利用者データと照合する処理と、照合の結果、利用者データと配信利用者データとが一致した場合には、当選が最終決定されて配信利用者データに当選データを記憶する処理とを行うことを特徴とする、請求項1又は2のいずれかに記載のメール配信サーバーシステム。

【請求項4】 請求項1～3に記載の発明において、抽選等を行う期間又は期日、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件等の配信設定データを、データ提供者端末において入力し、サーバーシステムに送信して記憶させることにより、WEBサーバーにおいて、入力・送信されたデータに基づき、データ提供者ごと、配信データごとのデータ領域が設定され、当選用・非当選用のWEBページが自動的に生成され記憶されることを特徴とする、請求項1～3のいずれかに記載のメール配信サーバーシステム。

【請求項5】 請求項1～4に記載の発明において、配信設定データに基づく電子メールの生成、抽選、配信の処理は、メールサーバーに備えられる配信プログラムにより、入力・送信されたデータに基づき、自動的にメールが生成され配信が実行される処理であることを特徴とする、請求項1～4のいずれかに記載のメール配信サーバーシステム。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、配信対象者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の非当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理と、当選者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理とを行うことを特徴とする、メール配信サーバーシステムに関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来、インターネットを利用してパーソナルコンピュータや携帯電話などからクイズや抽選、各種キャンペーンなどに応募することが行われている。このような技術分野における技術としては、例えば、特開2001-84302「設問形式を用いた広告システム」においては、クイズを解く楽しみと賞品を得る楽しみをユーザに与えると共に、広告出稿者のウェブサイトを見ることについて必然性を持たせて確実に広告効果を上げることができるシステムが公開されている。この発明の内容は下記のものである。すなわち、ウェブページ上に設問を出題表示し、ユーザの回答データおよび個人情報データを記録する。応募期限経過後、正解者を選別し、正解者の中から当選者を無作為抽出して電子メールで通知する。設問にはそのヒントを提供する広告出稿者のウェブサイトへのリンクするヒントボタンが設けられ、ユーザが設問に回答するために必然的に広告出稿者サーバのウェブサイトを見に行くようになっている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】ところで、上記の出願のように、ウェブページ上に設問を出題表示し、ユーザの回答データおよび個人情報データを送信してもらう方法は、インターネット上で通常に行われていることである。この場合の問題点としては、第一に、WEBページ上において出題をするために、いわゆる「懸賞マニア」などの、単に賞品等を得ることを目的として回答するユーザは集めやすいものの、出題者（キャンペーン主催者等）側が意図するターゲットであるユーザの注目を必ずしも集められないという点にある。さらに、WEBページを見に行き、必要に応じヒントボタンをクリックするなどして、能動的に回答を行わなければならないため、懸賞の結果が出るまでの手間がかかり、気軽にユーザを呼び寄せることが困難である。

【0004】また、電子メールを用いた方法としては、例えば特開2001-76066「電子メールを利用したくじシステム」においては、くじへの応募者は応募後すぐに結果が判明するとともに、主催者は懸賞の対象者を事前に限定することができる、インターネットを利用したくじシステムの提供本発明のくじシステムでは、ユーザがくじに応募すると、その直後に抽選等の結果を電子メール等により知らせている。このようにして、ユーザが結果をすぐに知ることができるインタラクティブなくじシステムを構築することができる。また、くじの主催者から顧客や顧客見込みのユーザに対して、くじへの応募のためのアクセス・キー（ID等）を電子メールで送り、くじに対する応募者を制限している。電子メールを利用したくじシステムであって、特定のユーザに対して、ユニークなアクセス・キーを付した電子メールを送信し、前記ユーザからの前記アクセス・キーによりくじの応募を識別して、くじの抽選結果を知らせるというものである。

【0005】この出願においては、ユーザがくじに応募すると、その直後に抽選等の結果を電子メール等により知らせようになっているために、くじへの応募者は応募後すぐに結果が判明する工夫はされている。しかしながら、この発明においても、能動的に応募を行わなければならないため、懸賞の結果が出るまでの手間がかかり、気軽にユーザを呼び寄せることが困難である。さらに、特定のユーザに対して、ユニークなアクセス・キーを付した電子メールを送信し、応募をする際にユーザからのアクセス・キーを送信しなければならないために、さらに手間がかかることになる。

【0006】そこで、上記課題を解決するため、本発明においては、ユーザに対し手間がかからず、即懸賞や抽選の結果が出ることににより、気軽にユーザをを集めやすいシステムを提供することにある。しかも結果は出ているものの、その結果を知るためにはユーザは唯一の手間として、WEBページを見に来る必要があるため

に、出題者（キャンペーン主催者等）側が意図するターゲットであるユーザの注目を集めやすいシステムとなっている。さらに、キャンペーンの対象者等は、あらかじめ人数や、ユーザの属性などに応じて、キャンペーンの主催者等がリストから抽出することができるため、アクセス・キーのようなシステムを用いなくても、ユーザは簡単に見に行くことができる。ユーザ認証は、別途当選した際の手続など必要最小限に行えばよい。

【0007】さらに、キャンペーン主催者などのデータ提供者が、抽選等を行う期間又は期日、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件等の配信設定データを、データ提供者端末において入力し、サーバシステムに送信して記憶させることにより、WEBページや、配信される電子メールを自動的に生成することもでき、キャンペーン全体を自動化することもできる。

【0008】

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため、請求項1に記載の発明においては、コンピュータや携帯情報端末等の利用者端末から、インターネットに代表される通信手段を介して接続され、電子メールにより情報を配信するメール配信サーバシステムにおいて、電子メールを利用者端末に配信するためのメールサーバと、メールサーバにより送信される電子メールに、WEBコンテンツへのハイパーリンクを含むデータを挿入する配信データ挿入手段と、配信データ挿入手段により挿入されるデータ、及びこれに関連付けられて記憶される、配信設定データを記憶管理する配信データ記憶手段とが少なくとも備えられ、前記の配信設定データには、配信対象となる利用者の電子メールアドレス等を含む配信対象利用者データと、配信データ挿入手段により挿入されるデータを提供するデータ提供者に関する情報と、データを挿入して配信する配信対象者数データと、配信対象者数に加えてデータを配信する配信対象者である当選者数データと、その他の配信設定条件を示すデータとが含まれており、前記のメール配信サーバシステムには、利用者端末からアクセス可能なWEBコンテンツを記憶するWEBサーバが備えられ、WEBサーバには、データ提供者が提供する配信データごとに、WEBコンテンツを記憶するデータ領域が設けられ、データ領域には、当選用WEBページと非当選用WEBページとが利用者端末からアクセス可能に備えられ、前記の配信データ挿入手段は、配信対象者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の非当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理と、当選者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理とを行うことを特徴とする、メール配信サーバシステムであることを特徴としている。

【0009】また、上記課題を解決するため、請求項2

に記載の発明においては、請求項1に記載の発明において、配信データ挿入手段が、配信対象者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の非当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理と、当選者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理は、配信対象者数及び当選者数を合計した数の配信対象者リストから、あらかじめ定めるロジックにより抽選処理を行い、当選又は非当選を配信対象者ごとに決定して、ハイパーリンクを含むデータを挿入する処理であることを特徴とする、請求項1に記載のメール配信サーバーシステムであることを特徴としている。

【0010】また、上記課題を解決するため、請求項3に記載の発明においては、請求項1又は2に記載の発明において、前記の当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを受信した利用者端末において、利用者がハイパーリンクをクリック等することにより、当選用WEBページにアクセスした際に、利用者に関する利用者データを入力する画面を利用者端末に表示させる処理と、利用者端末において入力された利用者情報を受信して、前記の配信対象利用者データと照合する処理と、照合の結果、利用者データと配信利用者データとが一致した場合には、当選が最終決定されて配信利用者データに当選データを記憶する処理とを行うことを特徴とする、請求項1又は2のいずれかに記載のメール配信サーバーシステムであることを特徴としている。

【0011】また、上記課題を解決するため、請求項4に記載の発明においては、請求項1～3に記載の発明において、抽選等を行う期間又は期日、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件等の配信設定データを、データ提供者端末において入力し、サーバーシステムに送信して記憶させることにより、WEBサーバーにおいて、入力・送信されたデータに基づき、データ提供者ごと、配信データごとのデータ領域が設定され、当選用・非当選用のWEBページが自動的に生成され記憶されることを特徴とする、請求項1～3のいずれかに記載のメール配信サーバーシステムであることを特徴としている。

【0012】また、上記課題を解決するため、請求項5に記載の発明においては、請求項1～4に記載の発明において、配信設定データに基づく電子メールの生成、抽選、配信の処理は、メールサーバーに備えられる配信プログラムにより、入力・送信されたデータに基づき、自動的にメールが生成され配信が実行される処理であることを特徴とする、請求項1～4のいずれかに記載のメール配信サーバーシステムであることを特徴としている。

【0013】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について図面を参照して説明する。図1は、本発明の基本的な構成を示すシステム構成図である。本発明のシステム

は、コンピュータや携帯情報端末等の利用者端末から、インターネットに代表される通信手段を介して接続され、電子メールにより情報を配信するメール配信サーバーシステムである。ここで通信手段には、インターネットをはじめとして、専用線により接続されたネットワーク形態や、企業内LAN、企業間LAN、WANなどの形態を広く含む。またここで用いられる通信回線の形態には、有線通信、無線通信の形態を広く含み、衛星通信や、Bluetoothなどを用いた形態を含む。

【0014】本発明のサーバーシステム1に接続するための利用者端末としては、通常、インターネット等に接続可能なブラウザ機能を搭載した携帯電話をはじめとする無線通信端末、携帯情報端末や、パーソナルコンピュータやワークステーションなどのコンピュータ端末が用いられる。無線通信端末、携帯情報端末やコンピュータ端末は、制御手段、記憶手段、入力手段、出力手段、表示手段などを備える。またインターネットに代表されるコンピュータネットワークに接続し、データの送受信を行う機能を備え、ブラウザや電子メールソフトウェア、アプリケーションプログラムや、オペレーティングシステム(OS)を備えることが通常の形態である。この他、利用者端末には、インターネットTV、ゲーム機器、テレビ会議システム、その他のネットワーク接続機能を備えた家電製品などの機器を広く含むこともできる。

【0015】次に、本発明のサーバーシステムは、通常は、アプリケーションサーバー、データベースサーバー、認証サーバー、WEBサーバー、その他必要に応じメールサーバー、その他の各種装置により構成される。これらの各サーバーは、物理的に同一の装置に設けられる形態や、物理的に複数の装置からなる形態、あるいはネットワークを介して接続される物理的に複数の装置からなる形態などを含み、機能的に同様の機能が実現されるならば、様々な形態を含む。

【0016】本発明のサーバーシステムに接続されて、記憶手段、制御手段、入力手段、出力手段、表示手段などが備えられる。これは主として、サーバーシステム管理者が、データの入力、メンテナンス、その他の操作や処理を行うために設置されるものである。CPU、RAM、ROMなどのシステムの制御手段等を有し、クライアントコンピュータとの間でデータの送受信するデータ送受信手段、クライアントコンピュータからのリクエストによりデータベース上のデータを検索する検索手段、データを保存するためのHDDなどの記憶手段、データを出力する出力手段、サーバコンピュータやデータベースのメンテナンス等を行うため必要なCRTや液晶ディスプレイなどの表示手段、キーボードなどの入力手段などにより構成される。

【0017】サーバーシステムにおいては、電子メールを利用者端末に配信するためのメールサーバーと、利用

者端末からアクセス可能なWEBコンテンツを記憶するWEBサーバーが少なくとも備えられる。

【0018】また、サーバーシステムには、メールサーバーにより送信される電子メールに、WEBコンテンツへのハイパーリンクを含むデータを挿入する配信データ挿入手段が備えられる。後述する処理により、配信される電子メールを生成するためのプログラムを記憶するものであり、通常は前記のメールサーバーに備えられ、後述する処理を行う。次に、サーバーシステムには、配信データ挿入手段により挿入されるデータ、及びこれに関連付けられて記憶される、配信設定データを記憶管理する配信データ記憶手段が備えられる。配信データ記憶手段は、前記のメールサーバー又はこれに接続されたサーバーなどの記憶手段に設けられるデータベースである。

【0019】前記の配信設定データには、下記のようなデータが含まれる。配信対象となる利用者の電子メールアドレス等を含む配信対象利用者データであり、これは電子メールの配信先を抽出するための利用者のリストのデータである。データ項目としては、利用者の氏名、生年月日、年齢、電子メールアドレスなどの個人情報や、利用者が会員登録等を行う場合には、ID、パスワードなどの認証情報などである。これらのデータは、利用者自身が利用者端末からサーバーシステムにアクセスして、入力・送信し記憶させる形態をとってもよい。またサーバーシステム管理者が入力を行い記憶させる形態をとってもよい。

【0020】次に、前記の配信設定データには、下記のようなデータが含まれる。配信データ挿入手段により挿入されるデータを提供するデータ提供者に関する情報である。これは例えば、利用者の当選・非当選を決定するための抽選を行うキャンペーン等の主催者であり、本発明のサーバーシステム管理者に対して、抽選等を行う期間又は期日、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件などと共に、データ提供者であるキャンペーン主催者等に関する情報を、前記の配信データ記憶手段に記憶させるものである。データ項目には、データ提供者の名称（会社名等）、担当者名、電子メールアドレス、住所、当選者への賞品等、その他の情報が含まれる。次に、その他の配信設定データとしては、前記の、データを挿入して配信する配信対象者数データと、配信対象者数に加えてデータを配信する配信対象者である当選者数データと、その他の配信設定条件を示すデータとが含まれる。

【0021】次に、前記のメール配信サーバーシステムには、利用者端末からアクセス可能なWEBコンテンツを記憶するWEBサーバーが備えられる。WEBサーバーには、データ提供者が提供する配信データごとに、WEBコンテンツを記憶するデータ領域が設けられる。ここで「配信データごと」とは、例えばデータ提供者Aが抽選キャンペーンaと抽選キャンペーンbを行い、また

データ提供者Bが抽選キャンペーンcを行う場合を想定すると、「抽選キャンペーンa」に関するデータ領域と、「抽選キャンペーンb」に関するデータ領域とが設けられることにより、それぞれの「抽選キャンペーンa」に関する利用者からの応募データや、賞品・キャンペーン期間・配信対象者などのデータを「配信データごと」に記憶管理することができる。さらにデータ提供者Aのデータ領域と、データ提供者Bのデータ領域とを別個に記憶管理することとすれば、データの機密を保つのは好ましく、しかも本発明のシステムの利用料等をデータ提供者に対し徴収する場合などには便利である。

【0022】WEBサーバーの前記の配信データごとのデータ領域には、当選用WEBページと非当選用WEBページとが利用者端末からアクセス可能に備えられる。WEBページには、HTMLファイル、XMLファイルなどのWEB上に表示されるデータファイルや、C-HTMLファイルなどのWEBサイトにアクセス可能な携帯電話等に表示されるデータファイルなどが含まれる。また、これらのファイルに挿入されるなどして表示又は出力される、文字データファイル、音声データファイル、画像データファイル、動画データファイル、アニメーションデータファイル、その他の様々なコンテンツデータを記憶することができる。前記の配信データ挿入手段が、配信対象者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の非当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理と、当選者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理とを行うことにより、配信された電子メールに挿入されたハイパーリンクをクリック等することにより、その場で利用者は当選・非当選の結果を知ることが可能になる。

【0023】以下、本発明の基本的な処理の流れについて説明する。図2、図3及び図4は、本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。なおここに示す処理の流れは一例であって、これに限定されるものではない。初めに、データ提供者端末からサーバーシステムにアクセスして、会員登録・データ提供を登録する処理について説明する。なおこの処理は、サーバーシステムのシステム管理者が入力を行う処理であってもよい。

【0024】データ提供者端末からインターネット等に接続し（S100）、URLの入力などによりサーバーシステムにアクセスする（S101）。表示されるWEBページのメニュー等から、会員登録・データ提供処理を選択すると（S102）、入力・送信フォームなどを含む画面がデータ提供者端末に表示される。データ提供者の名称（会社名等）、担当者名、電子メールアドレス等を入力し（S103）、サーバーシステムに送信し（S104）、送信されたデータはサーバーシステムにおいて受信され（S105）、配信設定データ記憶手段



に記憶される(S106)。次いでデータ提供者認証のためのID、パスワード等の認証情報を発行し、データ提供者端末に送信する(S107)。以上により会員登録が完了する。

【0025】次に、データ提供者端末においては、抽選キャンペーンその他のデータを、配信データごとに入力・送信してサーバーシステムの配信設定データ記憶手段に登録する。データ提供者端末において、抽選等を行う期間又は期日、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件等の配信設定データを入力し(S108)、サーバーシステムに送信する(S109)。送信されたデータはサーバーシステムにおいて受信され(S110)、配信設定データ記憶手段に記憶される(S111)。WEBサーバーに、データ提供者ごと、配信データごとのデータ領域が設定される(S112)。設定されたWEBページのURL等の設定データをデータ提供者端末に送信する(S113)。なお、WEBページは入力・送信されたデータに基づき、自動的に生成され記憶されるようにすることができる。一方、サーバーシステムのシステム管理者において制作・アップロード処理を行うようにしてもよい。

【0026】次に、配信設定データに基づく電子メールの生成、抽選、配信の処理について説明する。なお、ここでは、システム管理者端末においてプログラムを起動し(S200)、操作により処理を行う形態を説明する。一方、これらの処理は、メールサーバーに備えられる配信プログラムにより、入力・送信されたデータに基づき、自動的にメールが生成され配信が実行されるようにすることができる。

【0027】システム管理者端末において、データ配信者を選択又は指定し(S201)、配信データ(抽選キャンペーン等)を選択又は指定する(S202)。指定された抽選キャンペーン等に関する配信設定データの配信設定データのデータ抽出要求を、配信設定データ記憶手段に対し行う(S203)。抽選等を行う期間又は期日、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件などの配信設定データの抽出が行われ(S204)、システム管理者端末において閲覧・確認等を行うことができる。次いで、配信対象者利用者データ(リスト)の読み込みを行い(S205)、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件などに基づき、リストの中から配信対象者を抽出する(S206)。当選用・非当選用のWEBページが用意されていない場合には(S207)、WEBページ制作・アップロード処理を行う。

【0028】次に、前記の配信データ挿入手段は、配信対象者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の非当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを挿入する処理と、当選者数分の宛先に配信される電子メールに、前記の当選用WEBページへのハイパーリンク

を含むデータを挿入する処理とを行う。配信対象者数及び当選者数を合計した数の配信対象者リストから、あらかじめ定めるロジックにより抽選処理を行い、当選又は非当選を配信対象者ごとに決定して、ハイパーリンクを含むデータを挿入する処理である。当選者数+配信対象者数分のメール生成が完了するまで、配信対象者ごとのメール生成処理を行う(S208)。電子メールの本文を挿入するが、メールを見てハイパーリンクをクリック等すれば当選・非当選がその場でわかる旨の説明などが一例としては挿入される。次いで、当選・非当選の抽選処理を行う(S209)。当選であった場合には(S210)、そのメールに当選用ハイパーリンクが挿入される(S211)、非当選であった場合には(S210)、非当選用ハイパーリンクが挿入される(S212)。

【0029】次いで、配信処理を行うことにより、当選用WEBページへのハイパーリンクを含むデータを受信した利用者端末において、利用者がハイパーリンクをクリック等することにより、当選用WEBページにアクセスした際に、利用者に関する利用者データを入力する画面を利用者端末に表示させる処理を行う。配信する日時などの配信条件が整ったか否かを判定して(S213)、条件が整えば配信が行われ(S214)、利用者端末において受信される(S215)。利用者端末において、ハイパーリンクをクリック等すると(S216)、当選か否かの別により(S217)、該当する当選用WEBページへ(S218)、又は非当選用WEBページへと進み閲覧等を行うことができる(S219)。

【0030】また、当選用WEBページを閲覧する際に、利用者にあらかじめ会員登録などをさせて利用者に関するデータをサーバーシステムに記憶していた場合には、認証処理を行うことができる。この場合には、利用者にID、パスワードなどの認証情報の入力・送信をさせることにより、利用者端末において入力された利用者情報を受信して、前記の配信対象利用者データと照合処理を行う。照合の結果、利用者データと配信利用者データとが一致した場合には、当選が最終決定されて配信利用者データに当選データを記憶する。

【0031】次に、本発明を応用した他の実施形態として、請求項4に記載の発明においては、抽選等を行う期間又は期日、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件等の配信設定データを、データ提供者端末において入力し(S108)、サーバーシステムに送信して(S109)、記憶させることにより、WEBサーバーにおいて、入力・送信されたデータに基づき、データ提供者ごと、配信データごとのデータ領域が設定する(S112)。あらかじめWEBサーバーに備えられている定型的な当選用・非当選用のWEBページのテンプレートファイルと、入力・送信されたデータとから、CGIプログラムその他のプログラムに

より、HTMLファイル、C-HTMLファイルなどのWEBページが自動的に生成され記憶される。

【0032】次に、請求項5に記載の発明においては、配信設定データに基づく電子メールの生成、抽選、配信の処理は、メールサーバーに備えられる配信プログラムにより、入力・送信されたデータに基づき、自動的にメールが生成され配信が実行される。この場合には、データ提供者端末においては、抽選キャンペーンその他のデータを、配信データごとに入力・送信してサーバーシステムの配信設定データ記憶手段に登録する。データ提供者端末において、抽選等を行う期間又は期日、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件等の配信設定データを入力し（S108）、サーバーシステムに送信する（S109）。送信されたデータはサーバーシステムにおいて受信され（S110）、配信設定データ記憶手段に記憶される（S111）。次いで、配信対象者利用者データ（リスト）の読み込みを行い（S205）、送信され記憶されたデータに基づき、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件などに基づき、リストの中から配信対象者を抽出する（S206）。以下、前述した電子メールの生成・配信処理に進むことにより、自動的にメールが生成され配信が実行されるようにすることができる。

【0033】

【発明の効果】以上詳細に説明したように、本発明によれば、ユーザーに対し手間がかからず、即懸賞や抽選の結果が出ることにより、気軽にユーザーをを集めやすいシステムを提供することができる。しかも結果は出てい

るものの、その結果を知るためにはユーザーは唯一の手間として、WEBページを見に来る必要があるために、出題者（キャンペーン主催者等）側が意図するターゲットであるユーザーの注目を集めやすいシステムとすることができる。さらに、キャンペーンの対象者等は、あらかじめ人数や、ユーザーの属性などに応じて、キャンペーンの主催者等がリストから抽出することができるため、アクセス・キーのようなシステムを用いなくても、ユーザーは簡単に見に行くことができる。

【0034】さらに、本発明によれば、キャンペーン主催者などのデータ提供者が、抽選等を行う期間又は期日、当選者数、電子メールの配信対象者数、配信対象者を抽出するための条件等の配信設定データを、データ提供者端末において入力し、サーバーシステムに送信して記憶させることにより、WEBページや、配信される電子メールを自動的に生成することができるので、キャンペーン全体を自動化することもでき、キャンペーン主催者等やシステム管理者にとってもベリなシステムとすることができる。

【図面の簡単な説明】

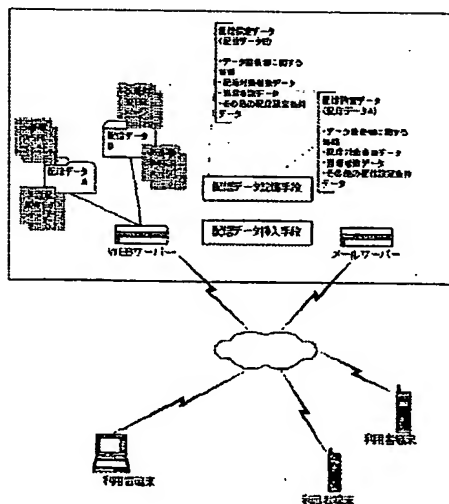
【図1】本発明の基本的な構成を示すシステム構成図である。

【図2】本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

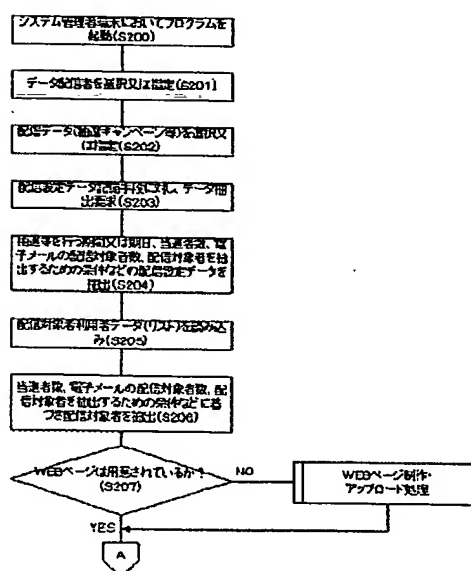
【図3】本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

【図4】本発明の基本的な処理の流れの一例を示すフローチャートである。

【図1】

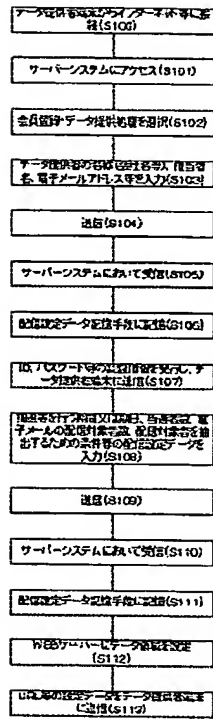


【図3】

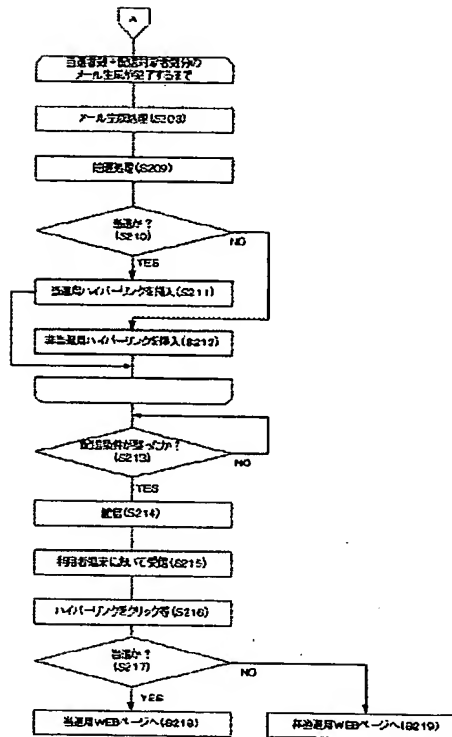




【図2】



【図4】



フロントページの続き

(72)発明者 中村 悟

東京都品川区大崎2-7-3 久保杉ビル  
4階 株式会社マンモスネット内